



Title	大阪大学 日本学報 第38号 表紙／目次
Author(s)	
Citation	日本学報. 2019, 38
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/85146
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

大阪大学

日本学報

38 March, 2019

【特集：絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか？】

- 2018 年度「方法論の会」の開催にあたって 北原 恵
絵本の創作における実証と芸術的再現について クォン・ユンドク
韓国の絵本が歩んだ道 申 明浩
日本軍「慰安婦」を描いた絵本『花ばあば』出版をめぐる 渡辺美奈

【研究ノート】

- 持戒僧の近代 亀山光明

【報告「学部学生による自主研究奨励事業」】

- アメリカ兵がいた時代 1945-1958 西村まりな、松永健聖、前川拓人

【対話と方法】

- 21 世紀の人文科学系分野がパブリック・ヒストリーから得る示唆 小林ハッサル柔子

目次

【特集：「絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか？」】

2018 年度「方法論の会」の開催にあたって

- 「絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか？」—北原 恵 1

絵本の創作における実証と芸術的再現について

- 「花ばぁば」を中心に—クォン・ユンドク 7

韓国の絵本が歩んだ道申 明浩 16

日本軍「慰安婦」を描いた絵本「花ばぁば」出版をめぐる

- 生き抜いた女性たちの存在を伝えたい—渡辺 美奈 24

【研究ノート】

持戒僧の近代 一釈雲照のメタヒストリーをめぐる—亀山 光明 27

【報告「学部学生による自主研究奨励事業」】

アメリカ兵がいた時代 1945-1958 一大阪国際空港周辺地域を中心に—

-西村 まりな、松永 健聖、前川 拓人 38

【対話と方法】

21 世紀の人文科学系分野がパブリック・ヒストリーから得る示唆

-小林ハッサル柔子 53

【卒業論文】

化粧行為からみるコミュニティ参与 一対話的手法を用いて—坂口 恵利佳 70

日本人女性がイスラーム教徒として生きるということ

- ムスリマのヒジャーブをめぐる—坂本 夏海 100

【書評】

脱植民の民族誌の可能性

中村平「植民暴力の記憶と日本人 台湾高地先住民と脱植民の運動」

-陳 偉智 140

茶園敏美「もうひとつの占領 セックスというコンタクト・ゾーンから」

-鹿野 由行 152

越智郁乃「動く墓 沖縄の都市移住者と祖先祭祀」猪飼 叶英 158